



# もりがく県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

## 災害発生時にリエゾン派遣を!

### 台風15号の被災で

# 初動対応の稚拙さを批判

木更津市選出で、昨年4月の県議選で2期目の当選(無投票)を果たした自民党の森岳(もりがく)県議は、12月定例県議会で一般質問に登壇しました。昨年9月9日未明に千葉県を直撃した台風15号の強風によって、県内全域で甚大な被害が発生したことを受け、森県議は大規模災害の発生時における県から市町村への応援職員の派遣(リエゾン)

について、県民を落胆させることなく県としてしっかりと対応するよう、強く進言しました。また、介護分野における人材不足が喫緊の課題となっていることから、森県議は、介護人材の労働環境や支援体制の整備が不可欠だと訴えました。そのほか医療問題や次代を担う若手漁業者への支援など、森県議の主な質疑を特集しました。

森議員 台風15号において記録的な暴風により、大規模停電や断水が発生するなど、想像を超える被害を本県にもたらしました。県では、15号の際の初動対応

の稚拙さへの批判を受け止めて、台風19号の際には、市町村に職員を派遣し、情報収集に当たったと述べています。災害発生時に市町村に

リエゾンを早期に派遣するたため、その体制整備へ向けて具体的にとり組みに取り組んでいるのか。

防災危機管理部長 台風15号の際には、派遣開始当初は、時間が限られる中、派遣を決定した職員に対し、個別に簡易な業務内容の説明を行ったうえで、派遣していただきました。その後、リエゾン業務に関するマニュアルを策定し、派遣する職員を集めた説明会を開催した上で、派遣するように改めたいです。

さらに、台風19号の際には、すべての派遣職員を対象に事前説明会を開催し、マニュアルにより業務の説明を行ったほか、リエゾン経験者による体験談などの説明を行ったところです。引き続き、より内容を充



12月議会の本会議場に登壇した森岳県議

実したマニュアルの整備等により、派遣する職員の資質向上に努めるとともに、今後にはリエゾンとして派遣する職員を平常時から選定し、事前研修を行うなど、より早期にリエゾンを派遣する仕組みづくりに取り組んでまいります。

森議員 10月25日の大雨に伴い帰宅困難者が発生したが、どのような対応をしたのか。

森議員 今年度体制を整備することとしている千葉県災害福祉支援チームについて、現在の準備状況はどうか。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森議員 今年度体制を整備することとしている千葉県災害福祉支援チームについて、現在の準備状況はどうか。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森議員 今年度体制を整備することとしている千葉県災害福祉支援チームについて、現在の準備状況はどうか。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森議員 今年度体制を整備することとしている千葉県災害福祉支援チームについて、現在の準備状況はどうか。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森議員 今年度体制を整備することとしている千葉県災害福祉支援チームについて、現在の準備状況はどうか。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森議員 今年度体制を整備することとしている千葉県災害福祉支援チームについて、現在の準備状況はどうか。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

森田知事 災害福祉支援チーム、いわゆるDWAATとは、大規模災害の発生時等に派遣し、災害時に係る関係団体と派遣に係る協定を締結し、災害時における千葉県DWAATの派遣体制を整備してまいります。

### 12月県議会一般質問に登壇

**森岳 県議事務所**  
 〒292-0805 千葉県木更津市大和2丁目6番8号103  
 TEL 0438-38-5050 FAX 0438-38-5051  
 URL www.mori-gaku.jp/ E-mail info@mori-gaku.jp/

# 介護分野の外国人材受け入れ体制

## 日本語学習の経費を補助へ



自席から再質問に立つ森県議

### 12月から募集開始

森議員 千葉県では、「留学生受入プログラム」に基づく、留学生の受け入れを開始するなど、介護分野における外国人材の受け入れ、支援に積極的に取り組んでいます。介護分野における人材不足は喫緊の課題であり、県内に定着して働いてもらうためには、労働環境や支援体制の整備が不可欠だと考えます。現状では、それぞれの施設の努力によって、実習生を受け入れていますが、日本語学校に通わせながら現場での実習となると、施設の経済的な負担も大きくなります。そこで伺います。技能実習生を雇用する県内の介護施設等に対する支援状況はどうか。

健康福祉部長 県では、外国人介護人材の県内での就労を促進するため、今年度から介護職種の技能実習

具体的には、技能実習生1人当たり23万5千円を基準額として、雇用開始から1年間、日本語講師への報酬や教材費、日本語学校への通学費用など、介護施設等が負担する日本語学習に係る経費を補助するものです。

現在、関係団体への周知や制度説明会の開催を通じて、県内介護施設等に補助制度の創設をお知らせするとともに、この12月から事業者の募集を開始したところであります。

また、留学生受入プログラムに関しても、大変素晴らしい事業だと思えます。しかしながら、現在はベトナムでもハノイの日本語学校に限られているので、ぜひ、都市を限定せず幅広く募っていただくよう、重ねて要望します。

**要望** 雇用開始から1年間、経費を補助していただけたらとのこと、施設としても大変喜ぶものと思えます。12月から事業所の募集も開始されているとのこと、周知を徹底していただくようお願いいたします。

また、留学生受入プログラムに関しても、大変素晴らしい事業だと思えます。しかしながら、現在はベトナムでもハノイの日本語学校に限られているので、ぜひ、都市を限定せず幅広く募っていただくよう、重ねて要望します。

また、留学生受入プログラムに関しても、大変素晴らしい事業だと思えます。しかしながら、現在はベトナムでもハノイの日本語学校に限られているので、ぜひ、都市を限定せず幅広く募っていただくよう、重ねて要望します。

## 医療における多職種連携の促進を

森議員 住み慣れた地域で継続して生活できるようにするために、医師だけでなく、病院や地域で患者を支援する多職種の連携を促進していくことが重要だと考えますが、県はどのように取り組んでいるのか。

保健医療担当部長 県民が住み慣れた地域で安心して療養生活を続けるため、病院への入退院時において、適切な支援が行われることは重要課題と認識しています。県では、これまで「病院と地域で切れ目のない支援を行

うための入退院支援事業」を進めてまいりました。当該事業の実施に当たっては、モデル地域を定め、地域における入退院支援の課題等について、医師や看護職員、メディカルソーシャルワーカー、ケアマネジャーなどの関係者で協議しながら、入退院支援の仕組みづくりを進めてまいります。また、本事業を通じて、関係者相互の顔の見える関係づくりも図られているところであります。

今後は、各地域における取り組みの成果等も踏まえ

引き続き病院と地域の医療関係者や介護関係者などの多職種連携を促進してまいります。  
**要望** メディカルソーシャルワーカーを十分に活用し、医療的な側面だけでなく、経済的、心理的、社会的な問題にも留意した入退院支援の仕組みづくりを進めるなど、更なる多職種連携の促進を要望します。また、メディカルソーシャルワーカー設置への支援も含めて検討していただきたい。

## 住宅確保の要配慮者

森議員 県では、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への入居に対し、どのような支援を行っているのか。また、今後、どのように取り組んでいくのか。

森田知事 県では、住宅セーフティネット法に基づき、高齢者や子育て世帯など、住宅確保に配慮を要する方の入居を拒まない賃貸住宅の登録や、入居相談などを行う居住支援法人の指定を行っています。

また、市町村や不動産関係団体等で構成する「千葉県すまいづくり協議会居住支援部会」を設置し、居住

加えて、今年度末までに、要配慮者への賃貸住宅の供給目標や、居住支援に関する取り組みなどを盛り込んだ「賃貸住宅供給促進計画」を策定することとしており、これらの取り組みにより、要配慮者が円滑に住宅確保できるように支援してまいります。

また、市町村や不動産関係団体等で構成する「千葉県すまいづくり協議会居住支援部会」を設置し、居住

また、市町村や不動産関係団体等で構成する「千葉県すまいづくり協議会居住支援部会」を設置し、居住

## 災害時の介護施設支援

森議員 災害時に人手不足や事業運営が困難になつた介護施設や事業所に対する支援について、県としてどのように考えているのか。

健康福祉部長 県では、このたびの一連の災害において、発災直後から市町村と連携し、各施設の被災状況等を把握して、人的支援の依頼に対しては、関係団体への職員派遣の要請や災害ボランティア相談窓口の案内などを行ったところであります。また、被災に伴い休業を

余儀なくされた事業所が生じたことから、国に対し、減収補填や必要な費用補助を要望しているところであります。県としては、被災した介護施設や事業所への迅速な人的支援に関し、関係団体の一層の連携強化を図るとともに、休業を余儀なくされた事業所の早期再開に向け、引き続き国に対し、支援制度の創設を働きかけてまいります。

また、被災に伴い休業を

また、被災に伴い休業を

## 次代担う漁業者

森議員 次代を担う漁業者への支援について、県はどのように取り組むのか。

農林水産部長 県では、次代を担う漁業者が行う、漁業経営の改善や販売力の強化など、収益力を高めるための取り組みを支援してまいります。具体的には、作業性に優れた定置網漁船などを導入する漁業者に対する安定的な収益の確保に向けた経営指導、効率的なノリ生産体制を構築するための、共同作業船や共同加工施設の整備への助成

**要望** 今の東京湾漁業は、危機的状況だと思っておりますが、こうした中でも若手の漁業者は奮闘しています。今ここで、支援の手を緩めることなく、将来にわたって東京湾の漁業者が頑張っていくことができるよう、引き続きの支援をお願いいたします。

